



令和6年3月吉日

令和6年度 (公財)日本腎臓財団 公募助成
CKD (慢性腎臓病) 病態研究助成のご案内

公益財団法人 日本腎臓財団
理事長 秋澤 忠男



当財団は、腎臓に関する研究と腎不全医療の発展を支援し、腎疾患の予防、腎疾患患者さんのQOLの向上を図り、ひいては国民の健康に寄与することを目的としています。

そこで特に「CKD病態に関する研究」をテーマに、臨床的研究の充実を図り、日常診療の発展に資すると期待される腎臓病学研究者及びメディカルスタッフに対して、令和6年度「CKD (慢性腎臓病) 病態研究」の助成を下記の要領にて行いますので、多数ご応募いただきますようご案内申し上げます。

記

【対象となる研究】

1. 「CKD病態に関する研究」
2. 上記研究における「臨床的研究」(本年度は「基礎的研究」は対象になりません)
3. 大学以外の医療機関(病院・クリニック)に所属する方々からの応募を奨励致します。

【応募資格】

1. 国内の医療機関、大学または研究機関に属する研究者及びメディカルスタッフ
2. 肩書き、年齢、経歴は問いません。

【応募要件】

1. 申請には所属長の署名捺印を必要とします。
2. 以下の研究を行う際は、それぞれ該当する委員会の承認が必要です。
 - ①倫理規定に抵触する研究 倫理委員会の承認(必要な施設ではCOI審査を含む)
 - ②動物実験を行う研究 動物実験管理委員会等の承認
3. 本研究課題に関連して、他の研究助成金を受けていない場合に限り(申請中を除く)。
4. 同一の診療科からの応募は原則として1件のみとします(寄付講座は本講座を含む)。
5. 本助成への再度の応募は可としますが、前回応募時の研究との相違点を申請書に明記して下さい。
6. 報告書等必要書類が提出されない場合は、提出されるまで、その所属施設からの応募を含め、次年度以降の応募を受け付けませんのでご留意下さい。

【助成金額】

1件20万円～300万円程度

【応募方法・手順】

1. 所定の申請書及び審査用紙（WORDファイル）を当財団ホームページからダウンロードして、必ず全項目ご入力ください。
審査用紙については、文字サイズは11ポイントを使用し、2頁～5頁（文献を除く）となるように作成して下さい。なお、様式の変更はご遠慮下さい。
2. 助成申請書（1ページ目）をプリントアウトし、申請者の押印後、所属長から署名捺印を頂いて下さい。
その後、捺印のある助成申請書をPDFファイルに変換して下さい。
3. 下記①～④をCKD（慢性腎臓病）病態研究助成係メールアドレス jkf-koubojyosei02@nifty.com にお送り下さい。
その際ファイル名は全て申請者名にしてください。（例：財団太郎.doc）

	提出書類	備考
①	WORDファイルの助成申請書 及び審査用紙	ダウンロードし記入した全てのファイル（上記1）
②	PDFファイルの助成申請書	押印のある助成申請書（上記2）
③	PDFファイルの倫理委員会承認通知書 （必要な施設ではCOI審査を含む）	倫理規定に抵触する研究を行う場合のみ ※
④	PDFファイルの動物実験管理委員会等 承認通知書	動物実験を実施する研究を行う場合のみ ※

※倫理委員会（必要な施設ではCOI審査を含む）及び動物実験管理委員会等の承認は、令和6年9月末日までに行って下さい。期限までに承認通知書のコピー（PDFファイル）をご提出いただけない場合は、選考対象外となります。

4. 申請書は到着後、順次受付完了のメールをお送り致します。
財団からの受付完了メールが1週間経っても届かない場合は、お電話にて必ずお問い合わせ下さい。

ご応募いただきました申請書類は当財団にて責任をもって管理致しますが、ご返却は致しませんのでご了承願います。

【応募期間】

令和6年4月1日～令和6年6月末日（必着）

【結果通知】

令和6年11月頃（予定）郵送にて通知いたします。

【助成金の交付】

令和6年12月頃（予定）

【研究期間】

令和6年12月1日 ～ 令和8年3月31日

病気、妊娠等の理由で研究終了期間までに申し出を受けた場合を除き、研究期間の延長は認められません。

【助成金の使途】

- (1) 助成金は、研究に直接関係する経費に限って使用を認めます。
- (2) 期限を超過しての助成金の使用は認められません。
- (3) 以下の使用については認められません。
 - ① 応募時に助成申請書収支予算書に記載されたもの以外の使用
 - ② パソコン関連費用（パソコン、プリンタ、HD等の機器類、基本的なソフトウェアの購入（統計ソフトを含む））
 - ③ 書籍、雑誌、文房具用品等
 - ④ 学会参加費
 - ⑤ 論文投稿・別冊費用等（但し、英文校正費用は可とします）
- (4) 助成金全額を研究費としてご使用いただくため、所属機関の一般管理費、間接経費（オーバーヘッド）に関しましては免除いただきますようお願い申し上げます。免除が認められない場合のみ、収支予算書に記載して下さい。
- (5) 助成対象者には、助成金の使用に関する確認書（自署）をご提出いただきます。
- (6) 研究報告書・収支報告書・研究サマリーの未提出および不適切な使用が認められた場合には、返還を求めることもあります。

【報告書の提出】

下記のことを令和8年5月末日までに提出して下さい。

- (1) 研究報告書
- (2) 収支報告書
- (3) ホームページ公開用 研究サマリー（指定の様式あり、800字以内、図表不可）

【注意事項】

- (1) 病気、妊娠等の理由で研究終了期間までに申し出を受けた場合を除き、研究期間の延長は認められません。
- (2) 研究報告書・収支報告書・研究サマリーの未提出および不適切な使用が認められた場合には、返還を求めることもあります。
- (3) 報告書等必要書類が提出されない場合は、提出されるまで、その所属施設からの応募を含め、次年度以降の応募を受け付けませんのでご留意下さい。

【助成の公表】

本件の助成に関して、当財団の公募助成関係についての情報に限って公開します。
対象者の氏名・所属・対象研究タイトル：ホームページ、雑誌「腎臓」「腎不全を生きる」
研究サマリー：ホームページ

【個人情報の取り扱い】

「当財団の個人情報保護に関する基本方針」に則り、本研究助成の利用目的の範囲内でのみ利用します。

【投 稿】

助成を受けた方は、可能な限り原著論文を公的な雑誌へ投稿して下さい。
なお、投稿・別刷費用等は本人の負担とし、別刷は当財団へ1部提出して下さい。

【Grant No.の設定】

助成金交付時にGrant No.を設定しますので、助成該当研究を発表する折には必ず明記して下さい。

【その他】

申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかにCKD（慢性腎臓病）病態研究助成係までご連絡下さい。

【書類送付・問合せ先】

(公財)日本腎臓財団 CKD（慢性腎臓病）病態研究助成係宛
〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-7 いちご九段三丁目ビル5F
TEL 03-6910-0588 FAX 03-6910-0589
メール jkf-koubojyosei02@nifty.com

本件につきましては、ホームページでもご覧いただけます。

URL <http://www.jinzouzaidan.or.jp/> (助成事業 → 公募助成のページ)